



平成 27 年度 6 月補正予算（案）の概要

1 補正予算の概要

平成 27 年度当初予算は、「ながと再生躍進予算」と位置付け、「ながと成長戦略」や「子育て支援」などの積極的な推進による「人口減少克服・地方創生」に取り組み、産業振興と地域の活性化をさらに加速することで、全国に誇れる「まち」の実現に向けた実効性のある予算としています。

今回の補正では、一般会計において、新たに「長門市まちづくり審議会」を設置するための経費や「放課後児童対策事業」において定員を超える申し込みに対応するための経費、また、ながと成長戦略を強力に推進するため、仙崎地区に道の駅を整備する「仙崎地区グランドデザイン整備事業」などの経費を計上しています。

このほか、債務負担行為及び地方債についても所要の補正を行っています。

2 補正予算の規模

I 歳入歳出予算補正

- 一般会計 293,686 千円
- 特別会計 — ※補正なし

■財源内訳

(単位：千円)

	事業費	国庫	県費	市債	その他	一般財源
一般会計	293,686	103,077	10,938	140,600	4,580	34,491
特別会計	—	—	—	—	—	—
合計	293,686	103,077	10,938	140,600	4,580	34,491

※一般財源として、繰越金34,491千円を充当

■予算額累計

(単位：千円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	20,988,000	293,686	21,281,686
特別会計	13,485,688	—	13,485,688
合計	34,473,688	293,686	34,767,374

Ⅱ 債務負担行為

(一般会計)

・仙崎地区グランドデザイン整備事業

■経済観光部 成長戦略推進課

期 間：平成 27 年度～平成 28 年度

限度額：73,516 千円

仙崎地区グランドデザイン基本計画に基づく直売所の整備に向けた基本・実施設計業務、及び移転補償費

3 補正予算計上の主な事業

■一般会計（新規 11 件、拡充 2 件）

(総務費)

※上段 () 書きは補正前の額

新規 まちづくり審議会運営事業

220 千円

■企画総務部 企画政策課

目 的

平成27年3月までの間、合併前の市町区域を単位に設置されていた「地域審議会」を引き継ぐ新たな組織として「長門市まちづくり審議会」を立ち上げることにより、地域住民の声を施策に反映させ、より良いまちづくりを進める。

事業概要

合併後、旧市町区域を単位として設置されていた地域審議会が、平成27年3月末をもって設置期間が満了したことから、地域住民の意見を施策に反映させるため、新たに「長門市まちづくり審議会」を設置する。

- 組織等 市を包括するものと位置付け、委員20名以内の1組織とする。また、委員については、地域バランスに配慮するとともに、女性委員の登用や公募委員も含め構成する。
- 役割等 ・「新市建設計画」の変更や執行状況等について、市長の諮問に応じて審議し、答申する。
・その他必要と認める事項について審議し、市長に対して意見を述べる。

予算書掲載頁 15

(民生費)

拡充 放課後児童対策事業

(36,921 千円)
5,809 千円

■市民福祉部 子育て支援課

目 的

放課後等、昼間の家庭に保護者のいないことが常態にある小学校低学年児童等の保護、育成に資するため、児童クラブを開設し、健全な遊びや生活指導を通して豊かな心身を養い、児童の健やかな育成を図る。

事業概要

深川児童クラブにおいて、定員55人に対して98人の申し込みがあったため、既存施設に加え新たに場所を確保して受け入れに対応する。

- 開設場所 深川小学校1階多目的教室
- 受入児童 45人（小学校1年生）
- 受入体制 3人体制（嘱託職員1人、パート職員2人）

予算書掲載頁 17

(農林水産業費)

新規

仙崎地区グランドデザイン整備事業

171,097 千円

■経済観光部 成長戦略推進課

目的

「ながと成長戦略」の施策として、地元産品（農林水産物）直売施設を仙崎地区に整備し、「市外、県外からの交流人口の拡大と外貨の獲得」「長門の魅力拡大と地域内消費の拡大」の取組を進めることで、地域産業を活性化するとともに、若者の流出に歯止めをかけ、第1次産業を中心に所得の向上と雇用の創出を図る。

事業概要

平成27年3月に策定した「仙崎地区グランドデザイン基本計画」に基づき、農林水産物等の直売所整備に向けた基本・実施設計、用地取得などを行う。

- 整備計画
- | | |
|--------|------------------------------|
| 平成27年度 | 直売所・情報発信施設等・外構の基本設計、直売所の実施設計 |
| 平成28年度 | 直売所整備、情報発信施設等・外構の実施設計 |
| 平成29年度 | 直売所オープン、情報発信施設等・外構の整備 |
| 平成30年度 | 「道の駅」グランドオープン |

予算書掲載頁 19

(商工費)

拡充

各種まつり・イベント等補助事業

(530 千円)
1,000 千円

■経済観光部 観光課

目的

各種まつりやイベントの開催費の一部を補助することにより、継続的・発展的な実施を支援するとともに、長門市の魅力アップを図り、観光客の増加に繋げる。

事業概要

青海島さくらの里の有効活用と観光客の増加、青海島地区の地域活性化に繋げるため、(財)地域活性化センターの補助を活用し、平成27年度から新たに開催される「青海島千本桜まつり2016」の開催経費を補助する。

- 事業主体 青海島千本桜まつり2016実行委員会（青海島共和国、通・鯨ツーリズム推進協議会などで組織）
- 事業経費 1,450千円
- 開催日等 平成28年3月27日（日） 青海島さくらの里
- 助成金額 1,000千円（上限額）

予算書掲載頁 19

(教育費)

新規

寄贈作品調査保存事業

9,353 千円

■企画総務部 企画政策課

目的

平成27年2月に香月婦美子氏が所有する故香月泰男画伯の作品・資料等が長門市に寄贈されたことから、調査・整理・保存作業を行い、旧三隅町出身の戦後日本美術史を代表する洋画家・香月泰男の作品を将来にわたって継承していく。

事業概要

寄贈を受けた絵画作品・資料等の台帳作成や状態調査、写真撮影を行い、作品整理と燻蒸などの保存作業を行う。また、フィルム資料等についてはデジタル化して保存する。

- 寄贈作品等 約2,500点
- 油彩、素描、画伯が作ったおもちゃ一式
- 従軍していた旧満州のハイルルから家族に宛てたハガキを集めたハイルル通信一式
- アトリエ一式 など

予算書掲載頁 21

➤その他の主な事業

(総務費)

新規	全国移住ナビ情報登録事業	1,500千円	■企画総務部 企画政策課
組替	ラグビーワールドカップ2019長門市キャンプ招致事業	2,917千円	■企画総務部 企画政策課
新規	コミュニティ助成事業	2,500千円	■企画総務部 企画政策課
	個人番号カード交付事務事業	(873千円) 13,512千円	■市民福祉部 市民課

(民生費)

新規	臨時福祉給付金給付事業	63,759千円	■市民福祉部 福祉課
新規	子育て世帯臨時特例給付金給付事業	13,306千円	■市民福祉部 子育て支援課

(農林水産業費)

新規	農業経営体質強化事業	30,126千円	■経済観光部 農林課
新規	新規就業者受入体制整備事業	5,752千円	■経済観光部 農林課

(教育費)

新規	ふるさとやまぐち生活体験活動推進事業	630千円	■教育委員会 学校教育課
新規	地域スポーツ人口拡大推進事業	10,000千円	■教育委員会 生涯学習スポーツ振興課